

困苦に会ひたりしは我に善きことなり これによりて我 汝の律法を学び得たり【詩篇 119:71】

第二主日礼拝 ① 午前 9:00-10:00
 ② 午前 11:00-12:00
 ②=YouTube 配信

前奏・黙祷
 招 詞 詩篇 24 篇 7-10 節 (旧約 955)
 賛 美 あなたの神 (教会福音 211)
 交 読 詩篇 34 篇 11-22 節 (旧約 965)
 主の祈り・使徒信条
 聖書朗読 ルカの福音書 24 章 13-35 節 (新約 172)
 牧者公祷 (換気を行います)
 説 教 『イエスだと分かった』 松井 元始 牧師
 応答のとき
 賛 美 私を赦すために (教会福音 314)
 感謝祈禱 (献金の感謝とともに)
 頌 栄 父・子・聖霊の (教会福音 271)
 祝 祷
 後奏・黙祷
 * * *
 報 告

【献金は週報に添付の封筒を用いて、入口の献金かごにお入れください】

| | | | | |
|----------|------|------|--------|--------|
| 〈司会〉 | 〈奏楽〉 | 〈受付〉 | 〈聖書朗読〉 | 〈感謝祈禱〉 |
| 【第1部】松井師 | 牧子師 | 清水姉 | 清水姉 | 里見姉 |
| 【第2部】松井師 | 牧子師 | | | |

インマヌエル王子キリスト教会 牧師:松井元始

〒114-0023 東京都北区滝野川 1-41-6 Tel 03-3910-4529

HomePage: <https://igm-ouji-church.jimdo.com/>

E-mail: immanuelojichurch@gmail.com

銀行振込:みずほ銀行 王子支店 普通 1364893



『イエスだと分かった』 (ルカの福音書 24 章 13-35 節) 2021.4.11.

<はじめに> イエスは、よみがえったその日の午後、エルサレムから西へ約 11 km のエマオ村へと向かう二人の弟子に現れた物語です。近ごろエルサレムで起こった(18)ナザレ人イエスのこと(19)をイエス自身と語らっているのに、彼らはイエスだとは気づいていません。

I イエスが分からない(13-24)

① 姿が分からない(16)

二人はイエスの姿・声を知っていたはずですが、しかしイエスが近づいて声を掛けられて、語らう相手がイエスだとはわかりません。「目はさえぎられ」とありますが、何が彼らの目を覆っていたのでしょうか。いずれにしても彼らはイエスを見ても分からなかったのです。

② 十字架が分からない(18-21)

二人はイエスの弟子(13)としてイエスに期待・信頼していました(21)。「行いにもことばにも力のある預言者」によって、彼らは生ける神を実感していました。そのイエスが「それなのに...十字架に」つけられて殺されるとは、理解・納得し難い結末でした。

③ 復活が分からない(21-24)

二人の混乱はそれで終わりません。殺され葬られたイエスの遺体が墓に見当たらないと仲間が知らせ、しかも御使いが現れて「イエスは生きておられる」と告げたと報告を受けます。他の仲間も墓に遺体がないことを確認し、彼らは困惑を抱えながら歩いていました。

II 聖書を開いて(25-29)

① イエスの予告(25-26)

彼らはイエスを預言者だと言います(19)。そのイエスは、自らの十字架と復活について予告していました(9:22,44,13:33,17:25,18:33)。しかし彼らはそのすべてを信じられません。ここから、心が「愚か」「鈍い」とはどういうことだと言えるでしょうか。

② 聖書全体に書いてある(27)

「モーセやすべての預言者」は旧約聖書で、イエスを指し示しています(ヨハネ 5:39,46)。脚注には多くの箇所が挙げられています。主の十字架と復活は、数々の物語に予告として描かれ、律法の本質、聖徒たちの賛美と礼拝の対象であり、預言のテーマです。

③ もっと知りたい(28-29)

イエスの聖書の解き明かしから、神のご計画と御業に二人の目は開かれて行きます。もっと聞きたい、語りたいと思ひ、イエスに懇願します。起こり来る出来事の背後に働かれる神様が見えてくると、今まで見えていた景色も変わって見える経験があるでしょうか。

III 目が開かれて(30-35)

① パンを裂いて(30-31)

夕食の席でイエスはパンを取って祈り、裂いて彼らに渡されたその時、二人はそれがイエスだと分かります。何が気付くきっかけだったのでしょうか。彼らが信頼し期待していたイエス、十字架で殺されたイエスが、確かに今生きておられることを確信した瞬間です。

② 姿が見えなくなった(31-35)

イエスだと分かった途端、その姿が見えなくなりました。再び分からなくなったのでしょうか。彼らはすぐにエルサレムに戻り、仲間たちにイエスがよみがえられ、確かにお会いしたこと、今も生きておられると証します。見えなくても信じる者と変えられました(ヨハネ 20:29)。

③ 心が燃やされる(32)

聖書が開かれる時、そこによみがえられて今も生きておられるイエスに出会えます。私たちが歩む道に、主イエス自ら近づき、ともに行き、語らい、この世界を統べ治められる神がおられ、私たちを愛し、支え、導いてくださることを示され、心は燃やされます。

<おわりに> 現実生活の中で、多くの人は「神は見えない。だからいない」と言います。私たちもその波に呑まれそうになります。聖書を通して、また主を信じる仲間を通して、生ける神、よみがえりの主にお会いでき、お互いの信仰が励まされますように。(H.M.)